

セパレート型バスレフエンクロージャー
組立キット

WP-714B-S2

組立説明書 ver.1



KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・ピンバイスもしくは電動ドリル
- ・ドリルビット 2.5mm
- ・ドリルビット 5.0mm
- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー
- ・L定規もしくは三角定規



*トウイーターのローカット用にステレオ誌付録のコンデンサーを使用されるときは「ハンダごて」および「ハンダ」が必要です

●主な仕様

- ・ウーファーエンクロージャーの形式 バスレフ型
- ・ウーファー取付穴径 78mm
- ・エンクロージャー材質 MDF 厚さ15mm
- ・外形寸法
ウーファーエンクロージャー 幅140mm 高さ150mm 奥行き290mm
トウイータースタンド 幅100mm 高さ100mm 奥行き135mm
- ・重量 2.5Kg(スピーカーユニット含む 1台)

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。
- ・完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元：共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
TEL(06)6644-4447 FAX(06)6644-4448

●組み立てかた



(1) 「バスレフダクト」を「後板」に接着します

- ・「バスレフダクト」の端から約5mmのところ全周にボンドを塗ります
- ・「後板」の丸穴に差込みます
裏・表のどちら側から差し込んでかまいません



反対側の端面と「バスレフダクト」の端面がツライチになるよういばん奥まで差込みます

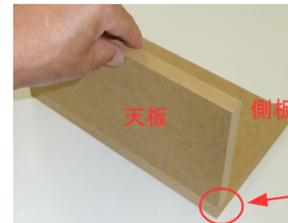
ハミ出たボンドは指で均一にならしておきます

ボンドが「白色」⇒「透明」になるまで乾燥させます



(2) 「天板」と「側板」を接着します

- ・「天板」の端面にボンドを塗ります



「側板」の上に「天板」を乗せ、手で押しつけて圧着します

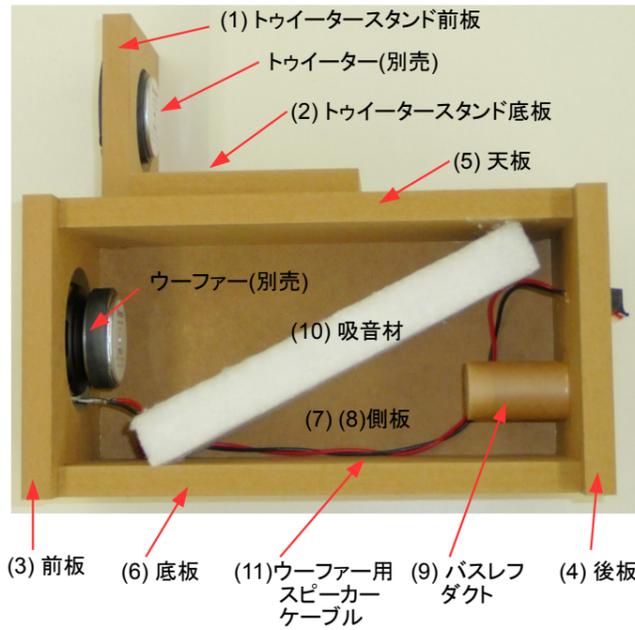
「側板」4枚は同じサイズです
「天板」「底板」も名称は異なりますが4枚とも同じサイズです
どれを使用してもかまいません

・端面からハミ出たボンドは「濡れぞうきん」で拭き取っておきます
以下の作業でも同じです

非公開

すべての組立工程をカラー写真でくわしく解説しています

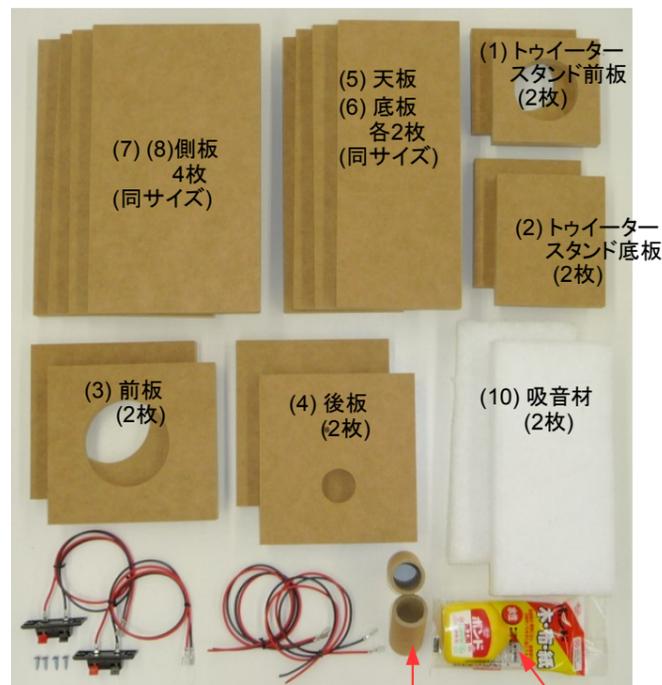
●内部構造



●ワンポイントアドバイス

- ・MDF材はその性質上「オイル仕上げ」や「ワックス仕上げ」には適しません
水性もしくは油性塗料による塗装仕上げをおすすめします
- ・強度の低い家具の上などに設置すると低音がボンついたり音の明瞭度が低下します
中が空洞になっていないしっかりとした台や家具の上に設置されることをおすすめします

●このキットに含まれる全パーツ

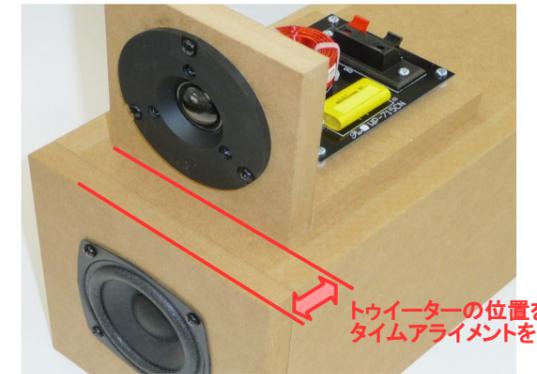


- (1) トウイータースタンド前板 (2枚)
- (2) トウイータースタンド底板 (2枚)
- (3) 前板 (2枚)
- (4) 後板 (2枚)
- (5) 天板
- (6) 底板 各2枚 (同サイズ)
- (7) (8) 側板 4枚 (同サイズ)
- (9) バスレフダクト (2本)
- (10) 吸音材 (2枚)
- (11) ウーファー用スピーカーケーブル (2セット) ターミナル取付ネジ(4本)
- (12) トウイーター用スピーカーケーブル (赤2本 黒2本)
- (13) ボンド (1個)

非公開

クロスオーバーネットワークの取付け方法をカラー写真でくわしく解説しています

タイムアライメントの調整



トウイーターの位置を前後させてタイムアライメントを調整できます

- ・クロスオーバーネットワークを使用しても「ウーファー」と「トウイーター」の受け持ち帯域をナイフで切ったようにスパッと分割することはできません。どうしても両方のスピーカーからおなじ音が出る帯域が残ってしまいます
- ・コンデンサーを通すと「位相」が進むので「トウイーター」から出た音が「ウーファー」から出た音よりも先に耳に届きます
- ・「トウイーター」を後退させて耳に届く時間を遅らせてやる必要があります
- ・2つのスピーカーから出る音の到達時間を合わせることを「タイムアライメントの調整」といいます。「位相を合わせる」と同義語です

・本機はこの調整が簡単に行えるよう「ウーファー」と「トウイーター」を別筐体にしたメーカー製完成品では考えられない「キット」ならではの構造になっています

非公開

タイムアライメントの調整方法について代表例を解説しています